

令和2年度 堺市中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップに関する報告

令和3年5月
堺市（大阪府）

○計画期間：平成27年4月～令和2年3月（6年0月）

I. 中心市街地全体に係る評価

1. 令和2年度終了時点（令和3年3月31日時点）の中心市街地の概況

本市においては、平成27年3月27日に中心市街地活性化基本計画の認定を受け、令和3年3月までを計画期間として、「人が集い 賑わいと魅力あふれる『歴史文化のまち・堺』の玄関づくり」をテーマに、「まちの活力の源となる来街者の増加」「まちなかの回遊性向上による賑わい創出」「商業の魅力向上による賑わい創出」の3つを活性化の目標として掲げ、計画に記載されている事業に取り組んだ。

平成27年3月にオープンした堺市文化観光拠点「さかい利晶の杜」では、文化振興や観光集客に資する取り組みにより、多数の来館者を集めている。市民交流広場整備事業については、平成27年度に堺地方合同庁舎前の広場、平成29年度に堺市役所前の広場を整備し、行政主体の取組に加え、市民・民間主体によるイベントが多数開催されている。老朽化した市民会館を建て替え、新しい文化芸術の創造・交流・発信の拠点を整備する市民会館建替え事業により、「フェニーチェ堺」が令和元年10月にオープンするなど、中心市街地の賑わいを創出している。

計画6年目となる令和2年度には、堺東駅南地区第一種市街地再開発事業が完了、大浜体育館建替え事業の工事完了など、中心市街地の活性化に向けて取組を推進した。

【中心市街地の状況に関する基礎的なデータ】

（1）居住人口

（基準日：毎年度12月31日）

（中心市街地 区域）	平成26年度 （計画前年度）	平成27年度 （1年目）	平成28年度 （2年目）	平成29年度 （3年目）	平成30年度 （4年目）	令和元年度 （5年目）	令和2年度 （6年目）
人口	16,972	17,459	17,621	17,759	18,254	18,527	19,513
人口増減数	+66	+487	+162	+138	+495	+273	+986

(2) 公示価格

(単位：円/㎡)

	平成 26 年度 (計画前年度)	平成 27 年度 (1 年目)	平成 28 年度 (2 年目)	平成 29 年度 (3 年目)	平成 30 年度 (4 年目)	令和元年度 (5 年目)	令和 2 年度 (6 年目)
南三国ヶ丘町 1-5-7	254,000	258,000	265,000	280,000	300,000	321,000	321,000
北瓦町 2-4-18	448,000	460,000	485,000	545,000	650,000	756,000	733,000
戎島町 1-37	149,000	149,000	149,000	150,000	152,000	160,000	158,000
栄橋町 1-5-2	159,000	162,000	166,000	180,000	206,000	227,000	224,000
市之町東 3-2-18	156,000	159,000	163,000	178,000	204,000	225,000	221,000
大町西 1-1-25	245,000	252,000	264,000	291,000	326,000	360,000	343,000
南花田口町 2-2-13	201,000	202,000	206,000	219,000	242,000	265,000	270,000
中安井町 3-4-11	235,000	239,000	252,000	278,000	305,000	305,000	305,000

2. 令和2年度取組等に対する中心市街地活性化協議会の意見

計画期間終了後も、地元発意の事業については、新型コロナウイルス感染症がもたらした変化にも対応しながら、中心市街地の活性化に向けた取組を進めたいとの意見があった。

Ⅱ. 目標ごとのフォローアップ結果

1. 目標達成の見通し

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値	基準値からの改善状況	前回の見通し	今回の見通し
まちの活力の源となる来街者の増加	定期利用者を除く 駅乗降客数	41,925 人/日 (H24)	43,900 人/日 (R2)	30,935 人/日 (R2)	C	①	②
まちなかの回遊性向上による賑わい創出	歩行者通行量	3,885 人/日 (H24)	4,390 人/日 (R2)	3,982 人/日 (R1)	B	①	②
商業の魅力向上による賑わい創出	空き店舗等の率	17.8% (H26)	11.1% (R2)	10.6% (R1)	A	①	②

<基準値からの改善状況>

A：目標達成、B：基準値より改善、C：基準値に及ばない

<目標達成に関する見通しの分類>

①目標達成が見込まれる ②目標達成が見込まれない

※関連する事業等の進捗状況が順調でない場合はそれぞれ1、2とする。

2. 目標達成見通しの理由

令和2年度には、堺東駅南地区第一種市街地再開発事業による施設建築物工事が完了し、令和3年4月に商業施設がオープンした。また、大浜体育館建替え（武道館併設）事業による工事が令和3年2月に完了し、令和3年4月から施設運営を開始した。その他のソフト事業についても、施設運営等の取組を継続して行っており、中心市街地の活性化に向けた主要な事業は概ね順調に進捗した。

「定期利用者を除く駅乗降客数」、「歩行者通行量」及び「空き店舗等の率」については、改善傾向であったが、新型コロナウイルスの影響が大きいこと、今後もその影響が続くと見込まれることから、目標達成は難しいと考える。

3. 前回のフォローアップと見通しが変わった場合の理由

「歩行者通行量」については、ソフト事業等の効果により令和元年度の値が前年度に比べて増加したこと、計画期間を1年延長し、市民会館建替え事業と博愛ビル活用事業等の効果が見込めたことから、目標を達成すると見通していた。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大による不要不急の外出の自粛等の影響により、目標達成は難しいと考える。

「空き店舗等の率」については、目標値を上回った年度があったこと、計画期間を1年延長し、市民会館建替え事業と博愛ビル活用事業等の効果が見込めたことから、目標を達成すると見通していた。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大による会食の自粛等の影響により、閉店する店舗が増加する可能性があることから、目標達成は難しいと考える。

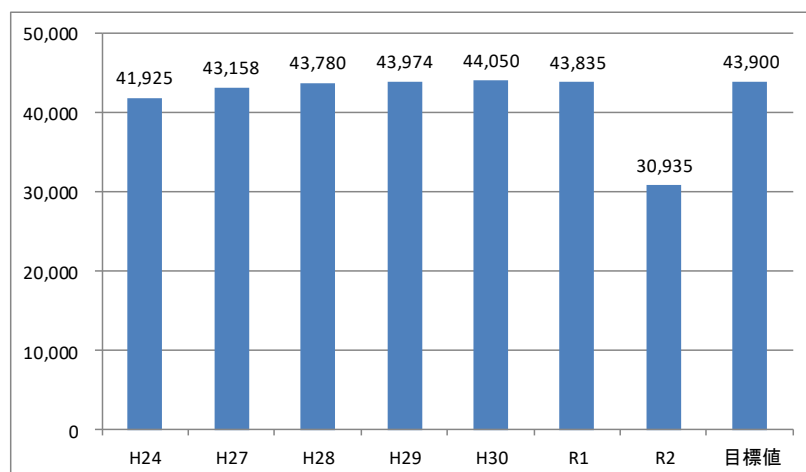
「定期利用者を除く駅乗降客数」については、目標値を上回った年度があったこと、計画期間を1年延長し、市民会館建替え事業と博愛ビル活用事業等の効果が見込めたことから、目標を達成すると見通していた。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大による不要不急の外出の自粛等の影響により、目標達成は難しいと考える。

4. 目標指標ごとのフォローアップ結果

(1) 「定期利用者を除く駅乗降客数」

※目標設定の考え方認定基本計画 P. 60～P. 62 参照

●調査結果と分析



年	(単位)
H24	41,925 (基準年値)
H27	43,158
H28	43,780
H29	43,974
H30	44,050
R1	43,835
R2	30,935
R2	43,900 (目標値)

※調査方法：鉄道事業者に聞き取り、R2年度の値は速報値

※調査月：毎月

※調査主体：堺市

※調査対象：堺東駅・堺駅の定期利用者を除く駅乗降客数

〈分析内容〉

ソフト事業等の効果の発現により、平成30年度の値が目標値を上回ったことに加え、市民会館建替え事業、博愛ビル活用事業の効果が見込めたことから、さらなる増加が見込まれていた。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大による不要不急の外出の自粛等の影響により、令和2年度の値は過去の値に比べ、減少したと考えられる。

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

①. 市民会館建替え事業（堺市）

事業実施期間	平成27年度～令和元年度（完了）
事業概要	老朽化し閉館した市民会館を、新しい芸術文化の創造・交流・発信の拠点として建て替える。
国の支援措置名及び支援期間	社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業）
事業目標値・最新値及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>優れた文化芸術にふれる機会を提供するための機能を充実・発展するとともに、文化芸術活動を通じた多様な交流やまちの賑わい創出、都心地域における良好な都市空間の形成に寄与する。</p> <p>（計画当初新市民会館来館者数想定：約45万人）</p> <p>○進捗状況</p>

	<p>平成 26～27 年度：旧市民会館解体工事</p> <p>平成 28 年度～：建設工事</p> <p>平成 30 年度：竣工</p> <p>令和元年 10 月：開館、オープニング事業実施（～12 月まで）</p> <p>令和 2 年 1 月～：施設運営開始 （令和 2 年 4 月以降も継続中）</p> <p>※令和元年度における来場者数は 205,089 人</p>
事業の今後について	<p>本市における芸術文化の殿堂として、上質な公演を市民に提供するとともに、日々の練習やその成果を発揮する場所として、また、本市の都市ブランドを広く内外に発信する施設となるよう施設の運営に取り組む。</p> <p>なお、事業の実施に際しては、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、実施していく。</p>

②. 市民交流広場整備事業（堺市）

事業実施期間	<p>平成 25 年度～平成 29 年度（完了）</p> <p>〔認定基本計画：平成 25 年度～令和元年度〕</p>
事業概要	<p>市役所前の広場及び堺東行政ゾーン整備による国施設更新等により発生する敷地を一体的に活用し、イベントの開催等多目的に使用できる広場の整備を行う。</p>
国の支援措置名及び支援期間	<p>社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）（国土交通省）（平成 26 年度～平成 28 年度）</p>
事業目標値・最新値及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>市役所及び国施設と広場が一体となって本市の玄関口にふさわしいランドマークを形成し、まちの顔づくりや楽しく回遊できる中心市街地の形成に資する。（整備後のイベント実施回数想定約 100 回／年）</p> <p>○進捗状況</p> <p>平成 27 年 5 月：合同庁舎前広場完成</p> <p>平成 29 年 9 月：市役所前広場完成</p> <p>令和 2 年度利用回数：210 回</p>
事業の今後について	<p>引き続き市民交流広場を活用し、イベント等多目的に活用できるよう利用促進を図る。</p>

③. 堺市文化観光拠点（さかい利品の杜）運営事業（堺市）

事業実施期間	<p>平成 26 年度～（実施中）</p>
事業概要	<p>堺の歴史文化の魅力を発信し、文化振興や観光集客に資する文化観光拠点を運営する。</p>
国の支援措置名及び支援期間	<p>国の支援措置なし</p>

事業目標値・最新値及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>堺市文化観光拠点「さかい利晶の杜」を運営し、周辺で取り組まれているまちづくり活動とも連携を図りながら、まちの賑わい創出と地域経済の活性化、都市魅力の向上を図る。（計画当初想定来館者数約 15～20 万人／年）</p> <p>○進捗状況</p> <p>来館者数（平成 27 年度）：約 45 万人 来館者数（平成 28 年度）：約 33 万人 来館者数（平成 29 年度）：約 31 万人 来館者数（平成 30 年度）：約 29 万人 来館者数（令和元年度）：約 27 万人 来館者数（令和 2 年度）：約 13 万人</p>
事業の今後について	<p>・定期的な企画展の実施や集客イベント（にぎわいマルシェ・堺W-1 グランプリ）の開催と併せて、令和 3 年 4 月に導入したデジタル技術を活用した VR コンテンツへの誘客を図り、コロナ禍で落ち込んだ来館者数の回復に取り組む。</p> <p>・今後は、企画展や各種イベントを多角的に展開するなど館そのものの魅力のさらなる向上・発信に取り組む。また、世界遺産【百舌鳥・古市古墳群】を目的とした来訪者の取り込みにも取り組んでいくことでさらなる来館者の獲得に取り組んでいく。</p>

④. 大浜体育館建替え（武道館併設）事業（堺市）

事業実施期間	平成 28 年度～令和 2 年度（完了）
事業概要	老朽化した体育館建替えと、武道館の併設整備を行う。
国の支援措置名及び支援期間	学校施設環境改善交付金
事業目標値・最新値及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>老朽化した大浜体育館を建替え、市民が安全・快適にスポーツに親しめる場を提供する。</p> <p>新たなスポーツの拠点として都市魅力の創出を図る。</p> <p>（計画当初来訪者数増加想定：約 3 万人）</p> <p>○進捗状況</p> <p>令和 3 年 2 月 28 日 工事完了 令和 3 年 4 月 1 日 開館、施設運営開始</p>
事業の今後について	<p>全国規模の大会誘致や堺プレイザーズのホームゲーム開催により、体育館や周辺（公園や駅等）の魅力を発信し、地域の活性化につなげる。</p> <p>市民の運動習慣化に寄与する自主事業の開催、企業団体等を通じた情報発信により、平日の利用促進に取り組む。</p>

⑤. ガシ横エリアを核とした堺東商店街活性化プロジェクト（堺東駅前商店街協同組合、

堺東商店街商業協同組合、堺銀座南商店街、民間事業者）【平成 28 年度追加】

事業実施期間	平成 28 年度～令和元年度（完了）
事業概要	堺東の魅力向上につながるハード・ソフトの商店街活性化を行う。
国の支援措置名 及び支援期間	地域・まちなか商業活性化支援事業費補助金（中心市街地再興戦略事業）のうち調査事業、専門人材活用支援事業（平成 29 年度～平成 30 年度） 地域まちなか活性化・魅力創出支援事業費補助金（中心市街地活性化支援事業）のうち調査事業、専門人材活用支援事業（令和元年度）
事業目標値・最新 値及び進捗状況	○事業効果 地域ニーズに対応した魅力向上につながるハード・ソフトの商店街活性化事業による新たな魅力創出とまちの賑わいを図る。 ○進捗状況 ガシ横マーケット 平成 28 年度開催回数：12 回 平成 29 年度開催回数：12 回 平成 30 年度開催回数：12 回 令和元年度開催回数：12 回 令和 2 年度開催回数：5 回 GashiFlea（ガシフリ）（平成 29 年度～） 平成 29 年度開催回数：10 回 平成 30 年度開催回数：12 回 令和元年度開催回数：12 回 令和 2 年度開催回数：5 回
事業の今後について	新型コロナウイルス感染症等の感染拡大状況や、これまでの実績等を見ながら、今後の取組みについて点検・検討を行う。

⑥. 堺東まちなか「逸品」バル（ガシバル実行委員会）

事業実施期間	平成 23 年度～（実施中）
事業概要	堺東地域の飲食店などを中心としたバル事業の実施。
国の支援措置名 及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新 値及び進捗状況	○事業効果 地域の飲食店等を中心とした魅力発信によるまちの賑わいの創出を図る。 ○進捗状況 開催回数（平成 27 年度）：2 回 開催回数（平成 28 年度）：2 回 開催回数（平成 29 年度）：1 回

	開催回数（平成 30 年度）：1 回 開催回数（令和元年度）：1 回 開催回数（令和 2 年度）：0 回
事業の今後について	新型コロナウイルス感染症等の感染拡大状況を勘案しながら、中心市街地における取組について検討する。

⑦. 堺東イルミネーション事業（堺市中心市街地活性化協議会）

事業実施期間	平成 12 年度～（実施中）
事業概要	堺東駅周辺地域のイルミネーションの実施。平成 14 年度以降は大小路イルミネーション事業と一体的に実施。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	○事業効果 イルミネーションによる来街者増加によるまちの賑わいの創出や都市魅力の向上を図る。 ○進捗状況 平成 27 年度：平成 27 年 12 月 1 日～平成 28 年 1 月 15 日 平成 28 年度：平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 1 月 15 日 平成 29 年度：平成 29 年 12 月 1 日～平成 30 年 1 月 15 日 平成 30 年度：平成 30 年 11 月 30 日～平成 31 年 1 月 15 日 令和元年度：令和元年 11 月 29 日～令和 2 年 1 月 15 日 令和 2 年度：令和 2 年 12 月 1 日～令和 2 年 1 月 15 日
事業の今後について	引き続き大小路イルミネーション事業と連携し、取り組みを行っていく。

⑧. 大小路イルミネーション事業（堺市中心市街地活性化協議会）

事業実施期間	平成 14 年度～（実施中）
事業概要	堺東イルミネーション事業と一体的に大小路シンボルロードのイルミネーションの実施。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	○事業効果 イルミネーションによる来街者増加によるまちの賑わいの創出や都市魅力の向上を図る。 ○進捗状況 平成 27 年度：平成 27 年 12 月 1 日～平成 28 年 1 月 15 日 平成 28 年度：平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 1 月 15 日 平成 29 年度：平成 29 年 12 月 1 日～平成 30 年 1 月 15 日 平成 30 年度：平成 30 年 11 月 30 日～平成 31 年 1 月 15 日 令和元年度：令和元年 11 月 29 日～令和 2 年 1 月 15 日

	令和 2 年度：令和 2 年 12 月 1 日～令和 2 年 1 月 15 日
事業の今後について	引き続き堺東イルミネーション事業と連携し、取り組みを行っていく。

⑨. 堺少女歌劇団プロジェクト（堺少女歌劇団実行委員会）

事業実施期間	平成 25 年度～（実施中）
事業概要	地域商業者が支援し、少女たちにレッスンの場を提供し、新たな魅力の創出と商店街の活性化を図る。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	○事業効果 本市の魅力を発信しつつ新しい魅力の創出によるまちの賑わいと商店街の活性化を図る。 ○進捗状況 令和元年度：第 6 回本公演実施 その他イベント出演 令和 2 年度：第 7 回本公演実施 その他イベント出演
事業の今後について	これまでの実績等を見ながら、今後の取り組みについて検討を行う。

⑩. SAKAI 散走による魅力発信事業（民間事業者）【平成 30 年度追加】

事業実施期間	平成 30 年度～（実施中）
事業概要	自転車で散歩するようにまちを回遊する、自転車観光ガイド付き「SAKAI 散走」を実施する。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	○事業効果 地場産業である自転車を活用しまちを回遊することにより中心市街地の要所にある魅力を発信することを資する。 ○進捗状況 平成 30 年度イベント実施回数 1 回 令和元年度イベント実施回数 2 回
事業の今後について	散走を通じて堺の魅力発信及び自転車の安全利用の普及を行う「SAKAI 散走アンバサダー」の養成講座を実施する。

●目標達成の見通し及び今後の対策

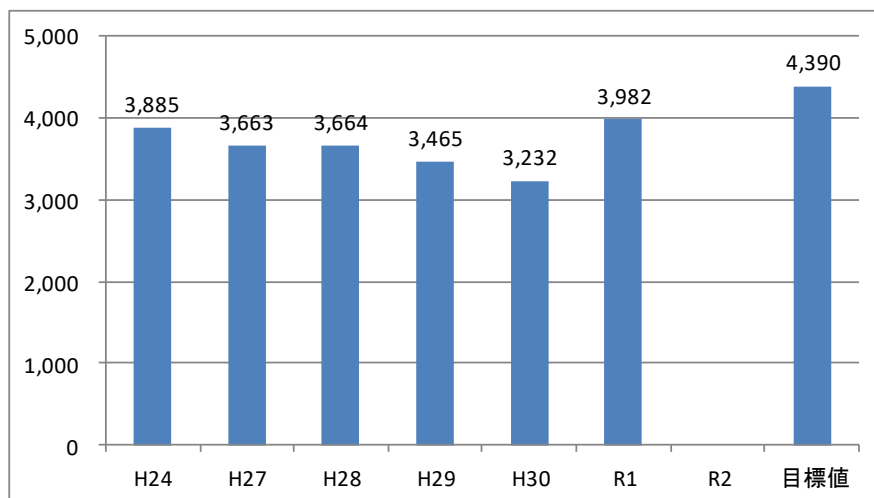
主要事業が概ね順調に進捗し、平成 30 年度の値が目標値を上回ったが、新型コロナウイルス感染症等の影響により、目標を達成することができなかったと考えられる。

今後も引き続き、さかい利晶の杜の運営や市民交流広場「Mina さかい」におけるイベント、イルミネーション事業など、来街者の増加に資する取組を推進していくが、新型コロナウイルス感染症の影響が今後も続く見込まれるため、目標達成は難しいと考える。

(2)「歩行者通行量」

※目標設定の考え方認定基本計画 P. 63～P. 66 参照

●調査結果と分析



年	(人/日)
H24	3,885 (基準年値)
H27	3,663
H28	3,664
H29	3,465
H30	3,232
R1	3,982
R2	-
R2	4,390 (目標値)

※調査方法：歩行者通行量調査を実施

※調査月：令和元年7月

※調査主体：堺市

※調査対象：歩行者通行量（8地点）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年度での調査を見送った。

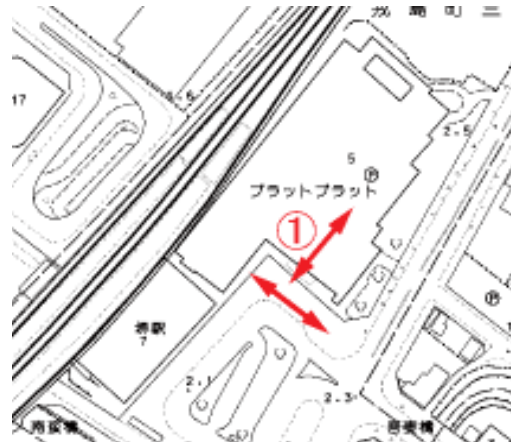
(調査地点図)



<堺東駅地域>



＜山之口地域＞



＜堺駅地域＞

(単位：人/日)

平日	平成 24 年度 (基準年値)	平成 27 年度 (1 年目)	平成 28 年度 (2 年目)	平成 29 年度 (3 年目)	平成 30 年度 (4 年目)	令和元年度 (5 年目)
堺東①	2224	2152	2203	1,692	1,122	2,002
堺東②	5722	5677	4444	4,233	4,392	5,175
堺東③	1685	2034	2317	1,797	864	1,294
堺東④	5085	4107	4881	4,239	3,180	5,044
堺東⑤	3588	2576	2795	2,804	2,488	2,925
堺東⑥	7055	6295	6992	6,419	7,123	7,645
山之口①	2533	2391	2023	2,023	1,899	1,880
堺駅①	7434	5864	6968	6,673	6,326	7,070

休日	平成 24 年度 (基準年値)	平成 27 年度 (1 年目)	平成 28 年度 (2 年目)	平成 29 年度 (3 年目)	平成 30 年度 (4 年目)	令和元年度 (5 年目)
堺東①	2,399	2,052	1,979	2,179	1,422	2,104
堺東②	4,040	4,590	3,418	3,501	3,947	5,810
堺東③	782	1,488	1,218	823	608	949
堺東④	2,540	3,197	3,145	3,906	2,537	4,182
堺東⑤	2,403	1,804	1,905	2,493	2,115	2,716
堺東⑥	3,010	3,139	3,421	3,475	3,389	4,981
山之口①	1,196	1,754	1,491	1,579	1,631	1,713
堺駅①	6,209	7,703	6,108	5,444	7,122	7,042

＜分析内容＞

歩行者通行量は徐々に減少していたが、ソフト事業等の効果の発現により、令和元年度からほとんどの地点で増加傾向が見られた。さらに、計画期間を 1 年延長し、市民会館建替え事業、博愛ビル活用事業の効果が見込めたことから、さらなる増加が見込まれ

ていた。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大による不要不急の外出の自粛等の影響により今後各地点での数値は減少すると見込まれる。

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

①. 市民会館建替え事業（堺市）

事業実施期間	平成 27 年度～令和元年度（完了）
事業概要	老朽化し閉館した市民会館を、新しい芸術文化の創造・交流・発信の拠点として建て替える。
国の支援措置名及び支援期間	社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業）（平成 25 年～令和元年度）
事業目標値・最新値及び進捗状況	○事業効果 優れた文化芸術にふれる機会を提供するための機能を充実・発展するとともに、文化芸術活動を通じた多様な交流やまちの賑わい創出、都心地域における良好な都市空間の形成に寄与する。 （計画当初新市民会館来館者数想定：約 45 万人） ○進捗状況 平成 26～27 年度：旧市民会館解体工事 平成 28 年度～：建設工事 平成 30 年度：竣工 令和元年 10 月：開館、オープニング事業実施（～12 月まで） 令和 2 年 1 月～：施設運営開始 （令和 2 年 4 月以降も継続中） ※令和元年度における来場者数は 205,089 人
事業の今後について	本市における芸術文化の殿堂として、上質な公演を市民に提供するとともに、日々の練習やその成果を発揮する場所として、また、本市の都市ブランドを広く内外に発信する施設となるよう施設の運営に取り組む。 なお、事業の実施に際しては、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、実施していく。

②. 堺東駅南地区第一種市街地再開発事業（堺東駅南地区再開発株式会社）

事業実施期間	平成 25 年度～令和 2 年度（完了）
事業概要	老朽化した商業ビルを建て替え、商業施設に加え、立地を活かした都市型住宅の供給による居住機能や公益施設整備による交流機能の充実等を図る。
国の支援措置名及び支援期間	社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等）（国土交通省）（平成 26 年度～令和 2 年度）
事業目標値・最新値及び進捗状況	○事業効果 堺東駅前交通広場に隣接し、南海高野線と幹線道路に挟まれた地区

	<p>の再開発事業により、まちのにぎわい創出や良好な都市空間の形成に寄与する。(住宅整備戸数約 330 戸、30 店舗)</p> <p>○進捗状況</p> <p>平成 27 年 9 月：施行認可</p> <p>平成 28 年 10 月：権利変換計画認可</p> <p>平成 30 年 4 月：除却工事完了</p> <p>令和 3 年 2 月：施設建築物工事完了</p>
事業の今後について	事業完了

③. 市民交流広場整備事業（堺市）

事業実施期間	平成 25 年度～平成 29 年度（完了） [認定基本計画：平成 25 年度～令和元年度]
事業概要	市役所前の広場及び堺東行政ゾーン整備による国施設更新等により発生する敷地を一体的に活用し、イベントの開催等多目的に使用できる広場の整備を行う。
国の支援措置名及び支援期間	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)(国土交通省)(平成 26 年度～平成 28 年度)
事業目標値・最新値及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>市役所及び国施設と広場が一体となって本市の玄関口にふさわしいランドマークを形成し、まちの顔づくりや楽しく回遊できる中心市街地の形成に資する。(整備後のイベント実施回数想定約 100 回／年)</p> <p>○進捗状況</p> <p>平成 27 年 5 月：合同庁舎前広場完成</p> <p>平成 29 年 9 月：市役所前広場完成</p> <p>令和 2 年度利用回数：210 回</p>
事業の今後について	引き続き市民交流広場を活用し、イベント等多目的に活用できるよう利用促進を図る。

④. 堺市文化観光拠点（さかい利品の杜）運営事業（堺市）

事業実施期間	平成 26 年度～（実施中）
事業概要	堺の歴史文化の魅力を発信し、文化振興や観光集客に資する文化観光拠点を運営する。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>堺市文化観光拠点「さかい利品の杜」を運営し、周辺で取り組まれているまちづくり活動とも連携を図りながら、まちの賑わい創出と地域経済の活性化、都市魅力の向上を図る。(想定来館者数約 15～</p>

	<p>20 万人／年)</p> <p>○進捗状況</p> <p>来館者数（平成 27 年度）：約 45 万人</p> <p>来館者数（平成 28 年度）：約 33 万人</p> <p>来館者数（平成 29 年度）：約 31 万人</p> <p>来館者数（平成 30 年度）：約 29 万人</p> <p>来館者数（令和元年度）：約 27 万人</p> <p>来館者数（令和 2 年度）：約 13 万人</p>
事業の今後について	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な企画展の実施や集客イベント（にぎわいマルシェ・堺W-1 グランプリ）の開催と併せて、令和 3 年 4 月に導入したデジタル技術を活用した VR コンテンツへの誘客を図り、コロナ禍で落ち込んだ来館者数の回復に取り組む。 ・今後は、企画展や各種イベントを多角的に展開するなど館そのものの魅力のさらなる向上・発信に取り組む。また、世界遺産【百舌鳥・古市古墳群】を目的とした来訪者の取り込みにも取り組んでいくことでさらなる来館者の獲得に取り組んでいく。

⑤. 大浜体育館建替え（武道館併設）事業（堺市）

事業実施期間	平成 28 年度～令和 2 年度（完了）
事業概要	老朽化した体育館建替えと、武道館の併設整備を行う。
国の支援措置名及び支援期間	学校施設環境改善交付金
事業目標値・最新値及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>老朽化した大浜体育館を建替え、市民が安全・快適にスポーツに親しめる場を提供する。</p> <p>新たなスポーツの拠点として都市魅力の創出を図る。</p> <p>（計画当初来訪者数増加想定：約 3 万人）</p> <p>○進捗状況</p> <p>令和 3 年 2 月 28 日 工事完了</p> <p>令和 3 年 4 月 1 日 開館、施設運営開始</p>
事業の今後について	<p>全国規模の大会誘致や堺プレイザーズのホームゲーム開催により、体育館や周辺（公園や駅等）の魅力を発信し、地域の活性化につなげる。</p> <p>市民の運動習慣化に寄与する自主事業の開催、企業団体等を通じた情報発信により、平日の利用促進に取り組む。</p>

⑥. ガシ横エリアを核とした堺東商店街活性化プロジェクト（堺東駅前商店街協同組合、堺東商店街商業協同組合、堺銀座南商店街、民間事業者）【平成 28 年度追加】

事業実施期間	平成 28 年度～令和元年度（完了）
事業概要	堺東の魅力向上につながるハード・ソフトの商店街活性化を行う。

国の支援措置名 及び支援期間	<p>地域・まちなか商業活性化支援事業費補助金（中心市街地再興戦略事業）のうち調査事業、専門人材活用支援事業（平成 29 年度～平成 30 年度）</p> <p>地域まちなか活性化・魅力創出支援事業費補助金（中心市街地活性化支援事業）のうち調査事業、専門人材活用支援事業（令和元年度）</p>
事業目標値・最新 値及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>地域ニーズに対応した魅力向上につながるハード・ソフトの商店街活性化事業による新たな魅力創出とまちの賑わいを図る。</p> <p>○進捗状況</p> <p>ガシ横マーケット</p> <p>平成 28 年度開催回数：12 回 平成 29 年度開催回数：12 回 平成 30 年度開催回数：12 回 令和元年度開催回数：12 回 令和 2 年度開催回数：5 回</p> <p>GashiFlea（ガシフリ）（平成 29 年度～）</p> <p>平成 29 年度開催回数：10 回 平成 30 年度開催回数：12 回 令和元年度開催回数：12 回 令和 2 年度開催回数：5 回</p>
事業の今後について	新型コロナウイルス感染症等の感染拡大状況や、これまでの実績等を見ながら、今後の取組みについて点検・検討を行う。

⑦. 堺東まちなか「逸品」バル（ガシバル実行委員会）

事業実施期間	平成 23 年度～（実施中）
事業概要	堺東地域の飲食店などを中心としたバル事業の実施。
国の支援措置名 及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新 値及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>地域の飲食店等を中心とした魅力発信によるまちの賑わいの創出を図る。</p> <p>○進捗状況</p> <p>開催回数（平成 27 年度）：2 回 開催回数（平成 28 年度）：2 回 開催回数（平成 29 年度）：1 回 開催回数（平成 30 年度）：1 回 開催回数（令和元年度）：1 回 開催回数（令和 2 年度）：0 回</p>

事業の今後について	新型コロナウイルス感染症等の感染拡大状況を勘案しながら、中心市街地における取組について検討する。
-----------	--

⑧. 堺東イルミネーション事業（堺市中心市街地活性化協議会）

事業実施期間	平成 12 年度～（実施中）
事業概要	堺東駅周辺地域のイルミネーションの実施。平成 14 年度以降は大小路イルミネーション事業と一体的に実施。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>イルミネーションによる来街者増加によるまちの賑わいの創出や都市魅力の向上を図る。</p> <p>○進捗状況</p> <p>平成 27 年度：平成 27 年 12 月 1 日～平成 28 年 1 月 15 日 平成 28 年度：平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 1 月 15 日 平成 29 年度：平成 29 年 12 月 1 日～平成 30 年 1 月 15 日 平成 30 年度：平成 30 年 11 月 30 日～平成 31 年 1 月 15 日 令和元年度：令和元年 11 月 29 日～令和 2 年 1 月 15 日 令和 2 年度：令和 2 年 12 月 1 日～令和 2 年 1 月 15 日</p>
事業の今後について	引き続き大小路イルミネーション事業と連携し、取り組みを行っていく。

⑨. 大小路イルミネーション事業（堺市中心市街地活性化協議会）

事業実施期間	平成 14 年度～（実施中）
事業概要	堺東イルミネーション事業と一体的に大小路シンボルロードのイルミネーションの実施。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>イルミネーションによる来街者増加によるまちの賑わいの創出や都市魅力の向上を図る。</p> <p>○進捗状況</p> <p>平成 27 年度：平成 27 年 12 月 1 日～平成 28 年 1 月 15 日 平成 28 年度：平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 1 月 15 日 平成 29 年度：平成 29 年 12 月 1 日～平成 30 年 1 月 15 日 平成 30 年度：平成 30 年 11 月 30 日～平成 31 年 1 月 15 日 令和元年度：令和元年 11 月 29 日～令和 2 年 1 月 15 日 令和 2 年度：令和 2 年 12 月 1 日～令和 2 年 1 月 15 日</p>
事業の今後について	引き続き堺東イルミネーション事業と連携し、取り組みを行っていく。

⑩. 堺少女歌劇団プロジェクト（堺少女歌劇団実行委員会）

事業実施期間	平成 25 年度～（実施中）
事業概要	地域商業者が支援し、少女たちにレッスンの場を提供し、新たな魅力の創出と商店街の活性化を図る。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	○事業効果 本市の魅力を発信しつつ新しい魅力の創出によるまちの賑わいと商店街の活性化を図る。 ○進捗状況 令和元年度：第 6 回本公演実施 その他イベント出演 令和 2 年度：第 7 回本公演実施 その他イベント出演
事業の今後について	これまでの実績等を見ながら、今後の取組みについて検討を行う。

⑪. SAKAI 散走による魅力発信事業（民間事業者）【平成 30 年度追加】

事業実施期間	平成 30 年度～（実施中）
事業概要	自転車で散歩するようにまちを回遊する、自転車観光ガイド付き「SAKAI 散走」を実施する。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	○事業効果 地場産業である自転車を活用しまちを回遊することにより中心市街地の要所にある魅力を発信することを資する。 ○進捗状況 平成 30 年度イベント実施回数 1 回 令和元年度イベント実施回数 2 回
事業の今後について	散走を通じて堺の魅力発信及び自転車の安全利用の普及を行う「SAKAI 散走アンバサダー」の養成講座を実施する。

●目標達成の見通し及び今後の対策

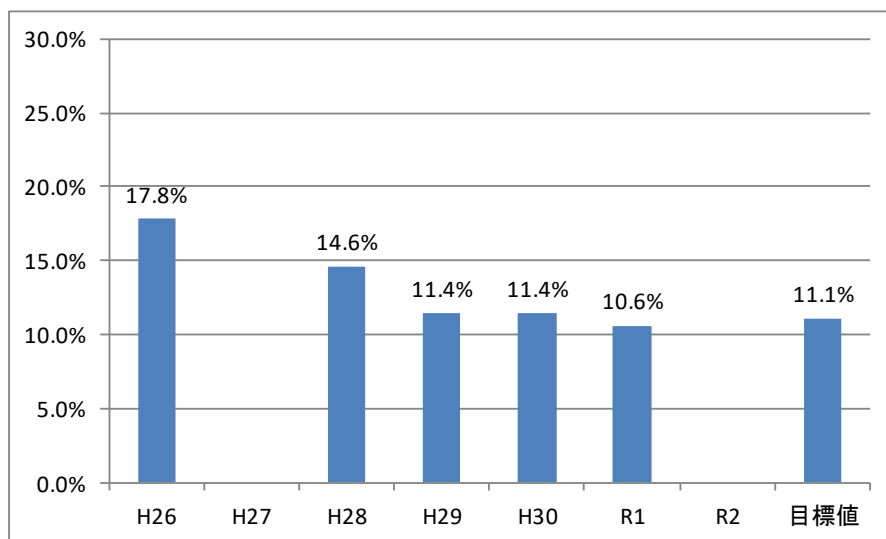
主要事業が概ね順調に進捗し、令和元年度の値が前年度に比べ増加したことに加え、計画期間を 1 年延伸したことにより、市民会館建替え事業や博愛ビル活用事業の効果等が現れる予定であり、目標の達成が見込まれていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、調査を行わなかった。

今後も引き続き、さかい利晶の杜の運営や市民交流広場「Mina さかい」におけるイベント、イルミネーション事業など、来街者の増加に資する取組を推進していくが、新型コロナウイルス感染症等の影響が今後も続くことと見込まれることから、目標達成は難しいと考える。

(3)「空き店舗等の率」

※目標設定の考え方認定基本計画 P. 67～P. 68 参照

●調査結果と分析



年	(%)
H24	17.8 (基準年値)
H27	—
H28	14.6
H29	11.4
H30	11.4
R1	10.6
R2	—
R2	11.1 (目標値)

※調査方法：空き店舗等調査を実施

※調査月：令和元年8月～9月

※調査主体：堺市

※調査対象：空き店舗等（堺東地区、堺地区、山之口地区）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年度での調査を見送った。

(調査地点図)



< 堺東駅地域 >



＜山之口地域＞



＜堺駅地域＞

(単位：%)

	平成 26 年度 (基準年値)	平成 27 年度 (1 年目)	平成 28 年度 (2 年目)	平成 29 年度 (3 年目)	平成 30 年度 (4 年目)	令和元年度 (5 年目)
堺東	13.1	-	12.7	11.5	9.6	8.3
山之口	19.0	-	33.0	18.4	26.7	24.3
堺駅	10.3	-	14.8	10.2	10.4	10.6

〈分析内容〉

空き店舗等の率は徐々に下がる傾向が見られた。特に堺東駅の空き店舗数が減少している。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大による会食の自粛等の影響により、閉店する店舗が見られることから、今後各地点での空き店舗数は増加すると見込まれる。

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

①. 堺東駅南地区第一種市街地再開発事業（堺東駅南地区再開発株式会社）

事業実施期間	平成 25 年度～令和 2 年度（完了）
事業概要	老朽化した商業ビルを建て替え、商業施設に加え、立地を活かした都市型住宅の供給による居住機能や公益施設整備による交流機能の充実等を図る。
国の支援措置名及び支援期間	社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等）（国土交通省）（平成 26 年度～令和 2 年度）
事業目標値・最新値及び進捗状況	<p>○事業効果 堺東駅前交通広場に隣接し、南海高野線と幹線道路に挟まれた地区の再開発事業により、まちのにぎわい創出や良好な都市空間の形成に寄与する。（住宅整備戸数約 330 戸、30 店舗）</p> <p>○進捗状況 平成 27 年 9 月：施行認可</p>

	平成 28 年 10 月：権利変換計画認可 平成 30 年 4 月：除却工事完了 令和 3 年 2 月：施設建築物工事完了
事業の今後について	事業完了

②. 地域コミュニティ形成促進事業補助（空き店舗等活用促進事業）（堺市）

事業実施期間	平成 22 年度～（実施中）
事業概要	補助事業により、空き店舗への商店街の不足業種等の誘致や空き店舗でのコミュニティ活性化事業を支援する。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	○事業効果 商店街等が取り組む新規テナント誘致活動や、空き店舗等でのコミュニティ活性化事業を促進し、中心市街地の商業機能の充実を図ることにより、まちの賑わいにつながる商業の魅力向上に寄与する。 （1 店舗／年を想定） ○進捗状況 平成 27 年度：1 件 平成 28 年度：2 件 平成 29 年度：3 件 平成 30 年度：0 件 令和元年度：0 件 令和 2 年度：1 件
事業の今後について	これまでの実績等を見ながら、今後の取組みについて点検・検討を行う。

③. 都心地域業務系機能集積促進事業（堺市）

事業実施期間	平成 22 年度～（実施中）
事業概要	都心地域に業務系機能の集積を促進するため、事業所等を新設又は移転する場合に賃料等の一部を補助。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業目標値・最新値及び進捗状況	○事業効果 都心地域に業務系機能を集積させることにより、市内産業の活性化、雇用の拡大及びまちの賑わい創出を図る。（1 事業所／年を想定） ○進捗状況（空き店舗等調査範囲内） 平成 27 年度：1 件 平成 28 年度：0 件

	平成 29 年度：1 件 平成 30 年度：1 件 令和元年度：1 件 令和 2 年度：1 件
事業の今後について	都心地域業務系機能集積促進事業においては、1 件の活用実績があることから概ね順調に進捗しており、今年度の目標達成は可能であると考えられる。今後も引き続き事業を進めることにより、更なる本事業利用件数の増加を目指し、市内産業の活性化を図っていく。

●目標達成の見通し及び今後の対策

空き店舗等の率について、令和元年度と比較し、都心地域業務系機能集積促進事業は、引き続き 1 件の活用実績がある。また、堺東駅南地区市街地再開発事業の事業が完了するなど、着実に事業を実施している。令和元年度には目標値を上回ったことに加え、計画を延伸したことにより、市民会館建替え事業や博愛ビル活用事業の効果が現れる予定であり、目標の達成が見込まれていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、調査を行わなかった。

今後は引き続き、さかい利晶の杜の運営や市民交流広場「Mina さかい」におけるイベント、イルミネーション事業など、来街者の増加に資する取組みを実施することにより、目標の達成に努めるが、新型コロナウイルス感染症等の影響が今後も見込まれることから、目標の達成が難しいと考えられる。